

2017年度入学式&体育大会特集



52年前のちょうど今頃(1965年6月)、ミュージカル映画の傑作『サウンド・オブ・ミュージック』が日本で封切られています。

「ドレミの歌」「私のお気に入り」「エーデルワイス」と言えばもうわかりでしょう。

昨年の同朋文化祭では3年生クラスがこのミュージカルに挑戦したことも記憶に新しい所。

この『サウンド・オブ・ミュージック』メドレーが音楽科創設50周年記念演奏会の中で、音楽科生徒により披露されます。

7月29日(土)18時から20時まで、愛知県芸術劇場コンサートホールです。

ラヴェル作曲のボレロなどオーケストラ演奏もあります。

ぜひご来場を! 今、整理券を配布中です。

学校長 梅田 功

音楽科 50周年記念演奏会のお知らせ

音楽科は本年度開設50周年を迎えます。それを記念し、「50周年記念演奏会」を開催する運びとなりました。著名な演奏家である藤田六郎兵衛氏(能笛奏者)、石川祐支氏(チェロ奏者)の両卒業生を特別ゲストに迎え、栄の芸術劇場コンサートホールにて、来る7月29日(土)午後6時より開演いたします。ぜひ多くの方にご来場いただきたくご案内申し上げます。なお、当日は入場整理券が必要となります。在校生保護者や関係者の皆様は、所定の用紙に必要枚数を記入し担任または学校までお知らせください。

(音楽科主任/鍋木 勇樹)



PTA会長より

平成29年度総会におきまして、PTA会長を仰せつかりました小出でございます。平素よりPTA活動にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年度、1年間しかPTA活動の経験がない私には、大役でございますが、役員の方々と一緒に、精一杯努めさせていただきます。引き続きのご支援どうぞよろしくお願いいたします。

私の高校時代にはなかったスマートフォン、インターネットの普及、18歳選挙権など社会環境の急激な変化の中、子ども達は大人社会のさまざまな影響を受けています。このような時、親がどのようなアドバイスをするのか、問われているような気がします。子ども達は何に悩み、何に期待しているのか。これらのことを親としてどのように理解し解決していくのか。同朋ファミリーの皆様と互いに情報を共有しながら、子ども達と共に将来に向けた道筋を作っていく時ではないでしょうか。

ら、子ども達と共に将来に向けた道筋を作っていく時ではないでしょうか。

本校PTAは、子ども達の入学によるご縁で繋がっている会です。保護者である私たちも、今後開催される文化祭・オープンフォーラム・父母懇などの行事・活動に多数参加し、交流を深め子ども達と同じように楽しい時間を過ごしませんか。外側から見た学校よりも、内側から見た学校の方がより多くの新しい情報などが分かんと思います。PTA活動は役員と学校だけで進めるものではありません。会員の皆様からの貴重なご意見などが反映されて、成り立っていくような活動になることをお願いいたします。ご挨拶とさせていただきます。

「頼りになる仲間 同朋ファミリー」

同朋高等学校父母と教師の会 会長 小出 優

第41回地域懇談会

地域懇談会とは、学年・クラスの枠を越えてお住まいの地域や出身中学ごとに意見を交流し、学びあい、仲間を作る場です。

今年度で41回を迎える地域懇談会。今年度は『頼りになる仲間 同朋ファミリー ～広げよう 地域のつながり～』をテーマに、趣向を凝らし、アットホームな雰囲気で開催しようと、各地域の保護者の方と担当教員が打ち合わせを行っています。

在学地域をもとに23会場を用意し、6月24日、6月25日、7月1日、7月2日のいずれかで実施します。多くのみなさまのご参加をお待ちしています。

Schedule 〈行事予定〉

6月	
24 土	地域懇談会
25 日	地域懇談会、簿記実務検定
26 月	期末考査(～30(金))
7月	
1 土	地域懇談会
2 日	地域懇談会、ビジネス文書実務検定
3 月	家庭学習日
4 火	1年生「交通安全」講演
5 水	2年生「薬物」講演
6 木	商業科芸術鑑賞
7 金	普通科、音楽科芸術鑑賞
9 日	ビジネスコミュニケーション検定
10 月	3限授業(～18(火))、3年生「命・人権・HIV」講演

12 水	3者懇談会(～19(休))
13 木	2年生キャリア教育(卒業生を囲むつどい)
15 土	サマーセミナー(会場:同朋高校等)(～17(月))
18 火	1年生キャリア教育(学部学科就職ガイダンス)
19 水	家庭学習日
20 木	終業式
22 土	就職四者面談(～28(金))
29 土	音楽科50周年記念演奏会
8月	
4 金	オーストラリア語学研修(～21(月))
19 土	地域懇まつり会議
22 火	就職者模擬面接指導
24 木	出校日、1,2年生普通科実力考査
25 金	第1回学校公開日

26 土	第2回学校公開日
27 日	PTAバスツアー
9月	
1 金	始業式、1,2年生実力考査、3年生進実テスト
9 土	PTA常任委員会、保護者各種ガイダンス、学級懇談会
21 木	文化祭準備
22 金	文化祭
23 土	文化祭
24 日	情報処理検定
25 月	文化祭
26 火	振替休日
29 金	音楽科アンサンブル演奏会

'17年度入学式

学校長式辞

学校長 梅田 功

命あるものが眠りから目覚め、躍動する季節になりました。桜は満開となり、花びらを目いっぱい開いて、みなさんの入学を祝ってくれています。

先ほど入学を許可した新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。また、保護者の皆様にも心からお祝い申し上げます。期待と共に不安も大きいとは思いますが、3年間本校教職員が一人丸となって、お子様の成長を支えてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、本日みなさんが正門をくぐったすぐ左側に、親鸞聖人の銅像を目にしたと思います。本校は、親鸞聖人の教えを建学の精神に持つ、真宗大谷派の関係学校です。生徒一人ひとりの違いを認め合い、個性を伸ばすことを目標にしています。また、来年には創立60周年を迎える伝統ある学校でもあります。

本校での高校生活の始まりにあたり、みなさんに期待したいことを3つお話したいと思えます。

まず、今、時代は大きな変革期にあります。狩猟と農業が分化した農業革命から、工業・商業が飛躍的に発展した産業革命を経て、今は情報革命の真っただ中です。変化が激しくて、先行きを予想しづらい時代を皆さんは生きていくことになります。このような時代に皆さんに期待したいことは、一人ひとりが自分なりの夢や目標をしっかりと持つことと「どんな能力や技能を身に付けたのか」「将来どんな仕事に就きたいのか」これを徐々に考えてほしいのです。この見通しを持っていないと、流されて時間だけが過ぎ



ていきます。本校では独自の「キャリアデザイン教育」で支援しますが、単なる大学選択や職業選択に終わるのではなく、例えば自分はどうやって社会に貢献していくのかというように、生き方と結びつけて考えてほしいと思います。そして、一人だけで悩むのではなく、これから出会うであろう信頼できる友達や先輩と共に考えてみる。また先生や君たちのお父さんやお母さんを含めた大人に相談してみるのもいいでしょう。人生を長く生きてきた分、参考になることが必ずあるはず。次に、主体的・意欲的に学び続ける姿勢を持つてほしいということです。これから求められる人間像は、豊かな発想力と思考力を持ち、自己表現力に優れた、他者と協働できる人間です。そ

れを裏打ちするのは、豊富な知識であり、自分で問題を発見し、解決しようとする強いモチベーションです。幸い、本校には知識の習得や考える力を身に付けてもらおうとアクティブに授業を模索している先生たちが少なくありません。バラエティに富んだ学習プログラムもあります。学習支援センターや自習室などもあります。そうした多様な学ぶ装置を活かして、自分をどんどん伸ばしてください。また、学びは学習活動以外にも、学校行事やクラス活動、部活動などの自主活動の中にもあります。うまくいくことはかなりありませんが、主体的に関わることで、学力と人間性、両方のバランスがうまく取れた人間を目指してほしいと思います。

最後に、人と人とのつながりを大切にしてほしいということです。人間、自分によく似た人と親しくなることは多いのですが、自分とは違う人、異質だと感じる人ともつながってほしいと思います。人は誰でも必ず素晴らしいものを内に持っているはず。最初はいい印象がなかった人でも、その良さ気づくときがあります。相手のいいところをどんどん引張り出してあげましょう。そして、人間という字に「聞」という字を使うように、人は人と人との間、人と人とのつながりの中で育つものです。人間関係を豊かにすればするほど、人間としての幅も広がるはずです。

以上をまとめると、1つ目に、夢や目標を持ち、自分のなりたい姿を描くこと。2つ目に、学び続ける姿勢を持つこと。3つ目に、人と人とのつながりを大切にすること。以上3つの期待をお話ししました。

最後になりますが、学校は社会に出るための準備をする場所です。「小さな社会」と言っても過言ではありません。「小さな社会」では、失敗を恐れることはありません。失敗は次に活かすことにこそ意味があります。チャレンジ精神を忘れないでください。そして、よく言われることです。過去は変えられませんが、未来は変えることができます。他人を変えることは難しくても、自分を変えることならできます。新入生のみなさんのこの3年間の高校生活が、楽しく充実したものになることを心から願って、入学式の式辞とします。

来賓祝辞

PTA会長 水野 省哉 様

新入生のみなさん、同朋高等学校への入学おめでとうございます。また、保護者の皆様、本日は誠にありがとうございます。

今日から新しい生活が始まるわけですが、みなさんはどのような高校生活を描いているのでしょうか。同朋高等学校はとても素晴らしい環境の高校です。この環境を活かして、みなさんが持つ才能や能力を大きく成長させてほしいと思います。高校生活は3年間。今日高校生活のスタート地点に立つばかりのみなさんには、その時間はまだまだずつと先のようにも感じられるかもしれません。皆さんは伸び盛りで、これからの3年間が人生の基礎を作る大切な3年間になるという意味もあるのです。「まだ3年間もある」のではなく「もう3年間しかない」。そういった気持ちで毎日を送るか大切に過ごしてください。

高校生活には、クラブ活動、体育大会、文化祭や修学旅行など、さまざまな学校行事があります。これらをきつかけとし、新しい人とのかわりの中で、たくさんの友達を作り、心から向き合うことができる本当の親友を見つけてください。この親友は、これから必ず宝物となります。

それから、みなさんが熱意を示せば、この学校の先生方はしっかりと受け止め、援助を惜しまない方ばかりです。安心して高校生活をエンジョイしてください。そして、3年後に皆さんが誇らしく充実した気持ちで、同朋高校でよかったと卒業できることを願っています。

改めて保護者の皆様へ入学おめでとうございます。成長した我が子の姿に喜びもあり、不安もあることでしょう。同朋高校はさまざまな活動を通して、子供はもちろん、親も一緒に成長できる環境があります。子供だけでなく、親同士が意見交換を行う学級懇談会やPTA活動、学園父母懇談会や地域を巻き込んだセミナーなど、保護者の皆様に参加していただく機会がたくさんあります。ぜひ、学校行事に関心を持っていただき、参加いただけたらと思います。

簡単ではありますが、皆様の協力とご支援をお願いいたしまして、私からの祝辞といたします。

新入生誓いの言葉

新入生代表 太田 水森
(名古屋市立白比津中学校出身)

あたたかく柔らかい春風が体にいびきに感じられる今日、私たち新入生448名は、同朋高等学校に入学することができました。これまでとは違った制服や環境に身を包み、大きな期待と希望に満ちていると同時に、不安な気持ちでもあります。

しかし、これまでと違うのは、制服や環境だけではなくありません。それは、この同朋高等学校を自分で選んだということです。自分で選んだこの道を、仲間と共に進んでいきたいと思えます。

また、私たちが力を合わせて、同朋高等学校をより良い学校にしていけるよう努めていき、新たな経験を通して、多くのことを学び、人としてさらに成長していきたいです。

先生方、先輩方、家族と、本当にたくさんに人に支えられ、高校生活を送ることに感謝し、毎日を通していきます。3年間よろしくお祈りします。

最後に、私たち新入生は、歴史と伝統のある同朋高等学校の名に恥じぬような高校生活を送ることをここに誓います。

2017年4月6日

新任教員紹介

4月より8人の専任教員を加え、総勢151人の専任教員、講師、職員が一つになり、本校の教育活動に力を注いでまいります。

そこで、新任教員に自分の名前を使った「あいうえお作文」や文章で自己紹介していただきました。

保健体育科

ひらいわ あみ
平岩 亜扇 先生



- ひ … 日々生徒達とぶつかつて
- ら … 楽な仕事ではないだろうけれど
- い … いつも明るい、太陽みたいな先生になることが目標です
- わ … 私らしさをしっかり持って
- あ … 明日も元気に頑張ります
- み … みなさんよろしくお願いします

国語科

いそむら みき
磯村 美貴 先生



- い … いつも落ち込むことがあるけれど、
- そ … そんなときは
- む … 昔からの友達と話し、
- ら … らくだ書店で
- み … 魅力的な本に出会い
- き … 今日も元気に頑張ります

英語科

みずの たかし
水野 孝 先生



- み … みんなで全力で遊びも勉強も
- ず … ずーっとはない高校生活
- の … のびのびと過ごせるように
- た … 楽しみなからサポートします
- か … 考え込んで悩まないで!!
- し … しっかりと相談にのります

国語科

さかい ゆか
坂井 柚香 先生



- ざ … さらさらと青田揺れて
- か … かえる鳴く、川を瀬にした
- い … 田舎から
- ゆ … 夢いっぱい膨らませ
- か … 固めた決意は、日々精進

英語科

たなか ゆうき
田中 佑樹 先生



- た … 楽しく元気に全力で
- な … 仲間と一緒に
- か … 感動したい
- ゆ … 有言実行
- う … 上手くいくと自信をもって
- き … 教員生活がんばります!

英語科

はしもと あかね
橋本 茜 先生



担当教科の英語を通してはもちろん、日常生活や部活動など些細なことからでも生徒と関わっていき、生徒一人ひとりの気持ちに寄り添えるような先生になりたいと思っています。

美術科

すずき こうた
鈴木 広太 先生



美術教員として、自身が作家活動を通して得られた経験を生徒に還元していけるよう努めていきたいと思っています。

社会科

いちの せ ゆうや
一ノ瀬 裕也 先生



- い … いっちゃん(一番)好きなのは
- ち … チョコレート。
- の … のんびり海を眺めて
- せ … センテンタルな時を過ごすのも好き。
- ゆ … 優雅な人生を生きる
- う … 運命
- や … やねん

1年生

フレッシュマン合宿

入学式から2週間後の4月19日〜20日、1年生は学年を6クラスずつの2団に分けてフレッシュマン合宿を行いました。

本校では、中学校までの学習を振り返り基礎固めをする「基礎学力検定」を実施しています。合宿の中でも「基礎検」を行いました。集中して勉強する姿や、お互いに教え合う姿が見られました。同朋ガイダンスでは、服装自由化に至った経緯や「学校づくり宣言」の精神、同朋生に問われているスマホ問題を確認することができました。

合宿中のホームルームで行われた、みんなが安心して過ごせるクラスにするためにはどうしたらよいかの議論やクラス目標の発表、クラスレクを通して、仲間づくりもできたようです。2日目の午後には、体育館を借りてドッジボール大会も行いました。準備期間が短い中、クラス連のメンバーがよく取り仕切ってくれ、大変盛り上がりしました。2日間と短い間でしたが、何事にも素直に取り組む生徒たちの姿を見て、担任会一同としても、これからの3年間の生徒たちの成長が楽しみになる合宿でした。

(1年学年主任／日比 伸子)

フレッシュマン合宿を終えて

僕は、フレッシュマン合宿を終えて、意外に思ったことが2つある。

1つ目は楽しかったということです。フレッシュマン合宿へ行く前は「泊まりで勉強なんかしんど」とか「スマホ触れねーじゃん」など後ろ向きのイメージしかなかった。だが、いざ来てみると、勉強は友達と一緒にするのでも、あまり苦にならなかったし、2日目の午後のレクはとても楽しかった。1組はドッジボール大会で男女ともに全勝したというのも、さらにそれを助長させた気がする。

2つ目は、先程も述べたが、友達と勉強することが思っていた以上に勉強への理解を手助けしてくれたということだ。恐らく僕が数学をストレート合格(英語は1回ミスした)することができたのは、ある友達が僕に数学を教えてくれたからだと思う。もし、友達に数学を教わるのがなかったら、確実に2級か1級でつまづいていたと思う。本当に感謝しかない。友達に教わるのは、先生や普通通っていた塾と違って、周りの目を気にせず気軽に質問でき、その友達が理解している

方法で理解(覚え方、必要な所など)させてくれるので、1人で勉強するよりもかなり効率よく勉強ができたと思う。

フレッシュマン合宿へ行く前に行った後では印象がガラリと変わっていて、最初めんどくさいなと思っていたのがもつたないと思えたくらいだ。それに、やり方次第で勉強が楽しくなるというのもフレッシュマン合宿で学んだことだ。フレッシュマン合宿へ行って良かったかと問われれば、僕はきつと迷うことなく「うん。とても楽しかったよ」と答えるだろう。

同朋高校初めての宿泊行事はフレッシュマン合宿だった。フレッシュマン合宿に行く前はただただ勉強をするために行くのが目的だと思っていたが、行ってみるとそうではなかった。いっしょに勉強したり、レクをしたり、仲間を増やすのが大きな目的だったのではないかと感じた。そう感じたのは2つの出来事があったからだ。

1つ目は1日目のバスの中での出来事である。入学してすぐは、同じ中学校の人がお互いに少なく、あまりしゃべれない緊張した雰囲気だった。しかし出発してから始まったゲームを通して、確実に仲良くなっていた。あまりクラスの中では話をしなかった人も話すようになり、明るい雰囲気になったと感じた。そのおかげがあつてか、質問学習の時間にはお互いに教え合っている姿を見かけることができた。

2つ目は2日目に行ったHRでの出来事だ。今のクラスでは同性同士の仲が良かったと感じていたが、今回の時間を使って男女の仲を深めようと僕は考えていた。そのために全員が参加し、男女の距離が近くなるようなゲームを選んだ。そしてそのゲームの中で、自己紹介をして相手に自分の情報を伝えられるようにした。僕自身普段話していなかったクラスメイトと会話ができるようになり、親近感も抱くようになった。他の人たちも同じように感じたのではないと思う。

今回の合宿でもちろん勉強の基礎もできたと思うが、クラスの距離が縮まったのが一番の収穫だと思う。先生たちもこれを一番狙っていたのだと僕の母も言っていた。これから新しい生活が始まっていく。勉強ももちろん大切だが、仲間との思い出づくりも大切だと思う。同朋高校新1年生の仲間たちと共に協力し合えたら、思い出に残る高校生活になると思っている。

クラスの距離が縮まったフレマン

102 網野 穂高
(岩倉市立岩倉中学校出身)

2年生 遠足 デイキャンプ・フィールドワーク



2年生は、学科ごとに異なる場所へ遠足に出かけましたが、それぞれのコースで、生徒たちには豊かな学びがありました。

普通科は三重県の朝明茶屋キャンプ場のバーベキュー施設で、ビストロ同朋と題した料理コンテストを行いました。新しいクラスが始まってすぐではありましたが、班ごとに料理や食材、持ってくるものなどの相談を通して関係を深めていきました。当日は、各クラス・各班で工夫を凝らし、とてもバーベキュー施設で調理したとは思えないような料理が並びました。火加減の難しさに苦しみ、煙に目をいぶされながら、それぞれ協力しながら、楽しそうに準備をしている姿が印象的でした。生徒たちはお互い、新しい仲間についてのいろいろな発見があったのではないのでしょうか。

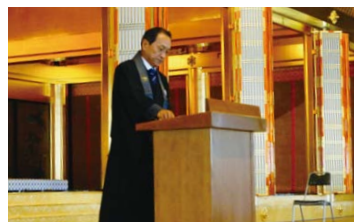
商業科は、岐阜県関市にある「フェザーミュージアム」と郡上市にある「サンブルレッジいわさき」へ行きました。フェザーミュージアムはカミソリと精密刃物を展示する総合博物館で、ものづくりやその精神、社会の中で「働く」ということについてイメージを膨らませることができました。「サンブルレッジいわさき」では、食品サンプルづくりを体験しました。企業の見学と体験学習のメリハリをつけて活動することができました。

音楽科は「浜松市楽器博物館」を見学しました。この博物館には世界各地の1300点に及ぶ楽器が地域別、テーマ別に展示されており、生徒たちは興味深そうに展示品に見入っていました。さまざまな地域の楽器を自由に演奏できる体験コーナーでは、モンゴルの馬頭琴やラテン楽器のボンゴを実際に演奏し、即席のセッションができあがるなど、充実した時間を過ごしました。

実に遠足日和の春の日、昼食やバスの内の時間を含めて、動き出した新しいクラスの仲を深めながら、充実した1日を送ることができました。

(2年学年主任／滝 敏行)

3年生 上山研修



同朋高校の3年生は、毎年4月に学校を代表して真宗本願寺(東本願寺)にて上山研修を行っています。宗教研修ということもあり、高学年らしく整齊した標準服姿で、3年生徒みなが真摯な姿勢で研修に臨むことができました。

研修では、一昨年改修を終えたばかりの阿弥陀堂を参詣するとともに講話を頂きました。水を打ったように静かなお堂に、しみわたるお言葉を頂き、「いのち」のあり方について再度考えを巡らせる機会をいただきました。その後、御影堂の見学をさせていただきました。

午後からはクラスごとに清水寺周辺、祇園周辺、錦市場などを巡り、京都ならではの古都の町並みに触れることもできました。また、今年度は各クラスのこたわりとして、和菓子作り体験や、ろくろ体験などに挑戦したクラスも見られ、限られた時間ではありましたが、最後の高校生活を迎える3年生一同にとって有意義な1日となりました。

(3年学年主任／小堀 能任)



Club & Award News

柔道部

- 第71回愛知県高等学校総合体育大会柔道競技

男子団体	第3位	杉浦・原田・藤井・島・長谷・小池
女子52kg級	第2位	伊藤 羅奈
女子78kg超級	第2位	金田 綾
女子48kg級	第3位	吉田 美森
女子48kg級	第3位	大野 楓佳
- 第71回愛知県高等学校総合体育大会柔道競技名南支部予選会

女子団体	優勝	金田、小山、宿院、柿原
男子団体	第2位	杉浦、原田、藤井、島、長谷、小池

ラグビー部

- 第71回愛知県高等学校総合体育大会ラグビーフットボール競技

名南知多支部予選会	第3位
-----------	-----

バスケットボール部

- 第71回愛知県高等学校総合体育大会バスケットボール競技

名南支部予選会	女子 第8位
---------	--------